

# Good Job!! Nagasaki



今日のグッジョブ  
[五島振興局税務課]

島民の税金への意識の高さと  
県職員の毅然とした納税指導から生まれた  
五島管内自動車税納税率 100%



課の職員は11人。五島振興局の中では平均的な規模だが、離島の振興局税務課では最も人数が多い



納税率 100%!  
バンザイ



「納税率100%達成で知事表彰を受けたことが、職員モチベーションアップにもつながった」と岡村課長(P9上の写真左端)



平成28年3月撮影

市街地を一望できる五島振興局の屋上。のぼりは「ふるさと納税」のPR用。8月のお盆の時期は、五島市と合同で帰省客にチラシを配ってPRしています



悪質な滞納者へはタイヤロックも。でも五島での実施は過去3年間で1件だけ  
※写真は公用車にテスト装着したものです



納税班 下田さん  
(諫早市出身・入庁2年目)

入庁して最初に赴任したのが五島、しかもお堅いイメージの税務課だったので、最初は不安もありましたが、今は五島の寮生活にも慣れ、課の雰囲気も良いので仕事に集中できています。また、窓口で直に島民の方からお金を受け取ることも多いため、税金の重みを日々感じています



課税班 西野さん  
(五島市出身・入庁2年目)

個人事業税、不動産取得税などを担当しています。図面や見積書、現地調査の報告書などの複雑な数字と向き合いながら、それぞれに適正な課税をする業務は、とても責任のある仕事。それだけにやりがいもあります。税金のスペシャリストをめざしてがんばりたいです

県税で築かれる  
ふるさと未来!

長崎県のさまざまな事業を動かす基となるのが「県税」。県税には不動産取得税や個人事業税、自動車税などいろいろな種類があります。県民の大切な税金を取り扱う県職員はどんな仕事をしているのでしょうか。

そこで今回、五島振興局税務課を訪ねました。この課は、平成26年度に新規に課税された自動車税の納税率100%を達成し、平成27年12月、貴重な県の自主財源の確保に大きく貢献したと知事から表彰を受けました。

「課の組織目標は『適正な課税および迅速かつ厳正な県税債権の回収』です。地方税法などに基づいて適正に課税する課税班と、税金を徴収する納税班の2班で業務を行っています。『課税』と『納税』が車の両輪のように機能することによって業務が円滑に進んでいきます」と語るのは、2班を統括する岡村武泰課長。

納税率100%を達成した、その理由について聞いてみました。

「五島に限らず、本県では納税意識の高い方々がほとんどです。それでも、最後の0.1%を回収するのが難しい。滞納者への納税指導は大変ですが、自分たちの後ろには多くの納税者の方々がいて、公平な負担を確保しなくてはという強い使命感を持って滞納整理にあたっています」ときつぱり。

県税は、県民の皆さんが一生懸命働いて県に納めていただく大切なお金。そのお金を県民の皆さんに還元するための第一階段が税務課なのです。皆さんから納めていただいたお金は皆さんのために使う。だからこそ滞納者に対しては毅然とした態度で県の債権として回収する、その強い気持ちで、自動車税の納税率100%につながったと言えるようです。

県民の皆さん、5月31日は自動車税の納期限です。忘れないで、きちんと納めましょうね。

99.9%から100%へ、その0.1%をクリアするためのがんばりに Good Job!!

